

(令和6年12月6日)

東京大学地震研究所 特任研究員（特定有期雇用教職員） 募集要項

東京大学地震研究所では、科研費基盤研究（B）課題「遅れてやってきた 2022 年トンガ火山噴火に伴う最大波高津波発生機構の解明」研究実施のため、意欲ある研究者を募集します。

1. 職名及び人数：特任研究員（特定有期雇用教職員） 1名
2. 契約期間：令和7年4月1日以降の着任可能な日から令和8年3月31日まで
5. 更新の有無：審査により更新の可能性あり。更新する場合は1年ごとに行う。予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。ただし、更新回数2回までとし、在職期間 は令和10年3月31日を限度とする。
4. 試用期間：採用された日から14日間
6. 就業場所：地震研究所（東京都文京区弥生1-1-1）
7. 所属：地球計測系研究部門
8. 研究分野：地球惑星科学
9. 職務内容：トンガ火山噴火で発生した全球規模の津波現象解明のため、大気層と海洋層を力学結合した大気海洋結合系の大気波動と津波同時シミュレーションコードを開発し、爆発的噴火後に高速で伝播する津波とそれに続く最大波高津波の再現を可能にする津波予測研究を推進する。地球惑星科学の数値解析や数値モデルのコード開発の経験がある方が望ましいが、未経験の方からの応募も歓迎する。
10. 就業時間：専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
11. 休日：土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
12. 休暇：年次有給休暇、特別休暇 等
13. 賃金等：年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額33-43万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（原則、1月あたり55,000円まで）
14. 加入保険：文部科学省共済組合、雇用保険に加入
15. 応募資格：(1) 着任時に博士の学位を有する者（学位取得見込み者を含む）または同等の能力を持つ者
(2) 海洋学・気象学・地震学・火山学・測地学等の地球惑星科学に関する業績があること
16. 提出書類：(ア) 東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードし、作成すること。
メールアドレスは必ず記載すること。）
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
(イ) 研究業績リスト
※論文については査読の有無を明記すること。科研費等の外部資金の獲得実績や、日本学術振興会特別研究員の採用歴、あるいは受賞歴がある場合には、それらについても記載すること。

- (ウ) 主要論文 3 編以内の PDF ファイル 各 1 部
- (エ) これまでの研究概要 (A4 用紙 2 ページ程度)
- (オ) 着任後の研究に対する抱負 (A4 用紙 2 ページ程度)
- (カ) 応募者について参考意見を述べることのできる方 2 名の氏名と連絡先
- (キ) 着任希望日

17. 応募締切 : 令和 7 年 1 月 6 日 (月) 午後 5 時 必着
18. 選考方法 : 書類審査および面接による。書類審査合格者のみ、面接の詳細を連絡します。
19. 提出書類送付先 : 所定場所へのアップロード (メール添付による提出は不可)
- 事前に、件名を「科研費津波研究員応募」としたメールを下記の庶務チーム (人事担当) まで送付し、担当から指示された書類送付先フォルダに、応募書類一式をアップロードして下さい。
- 東京大学地震研究所 庶務チーム (人事担当)
- E-mail: jinji%eri.u-tokyo.ac.jp TEL: 03-5841-8789
- (%を@に置き換えて下さい)
20. 問い合わせ先 : 東京大学地震研究所 地球計測系研究部門 綿田 辰吾
- E-mail : watada%eri.u-tokyo.ac.jp TEL : 03-5841-5776
- (%を@に置き換えて下さい)
21. 募集者名称 : 国立大学法人東京大学
22. その他 : 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。
- 「東京大学男女共同参画加速のための宣言 (2009.3.3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。
- 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。
- 受動喫煙防止措置の状況 : 敷地内禁煙 (屋外に喫煙場所あり)

* 参考

科研費基盤研究 (B)「遅れてやってきた 2022 年トンガ火山噴火に伴う最大波高津波発生機構の解明」

<https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-24K00716/>